

二十三日 午後三時三十分 ツエ伯號出航

機体修理中のツエ伯號は修理全く成り午後三時三十分霞ヶ浦を出航太平洋海岸に沿ひ米國に向ひ世界征服の壯途についた(午後三時三十分)

磐城時報

編輯者 石城郡平町 編輯部 石城郡平町 印刷所 石城郡平町 電話 二二二

平町で湯本町への給水を中止

搔槌小路の湧水を給與 平町では湯本町が水不足で困つて七月末日までの酒賣上げ高は...

夫への面當てに 實子三名を慘殺

自殺を計つた處を捕はる 三兒の死体は解剖 双葉郡富岡町を距る約一里の上出張三兒の死体解剖を行つた上...

四十口増設

平郵便局に於ける本年度増設電 話は申込四十七名で架設数は四...

酒賣上増加

平稅務管内における酒造業者 三時十一分富岡着列車で現場に...

將來の鯉漁業には 大資本を要する

漸やく必要に迫られてきた 強大なる合同經營 濱三郡の漁業中の大宗である鯉の如き日割で甲乙二班に分れ出...

貝塚を發掘し 珍品續々發見

原町通信 相馬郡新地小學校にては同村小遊覽團体を募集したが、少くとも...

失敗に終つた 勿來遊覽團體

勿來遊覽團體 參加者僅か二十名 石城郡勿來町では史蹟勿來の關...

縣參事會出檢日割

縣參事會員は九月一日から左 江名二八四、〇五二、〇〇一、〇〇一、〇〇一...

植田簡閱点呼日割

植田署管内陸軍簡閱点呼は左記 日割で聯隊區司令部赤羽中佐が...

兩巡查赴任

兩巡查赴任 平署から 飯坂署並に縣高等課に榮轉した...

兩縣を跨る 大泥捕はる

栃木縣芳賀郡田井村生れ當時住所不定無職前科三犯市村茂泰(三三)は二十日平署に捕はれた...

神谷村の 松木に落雷

二十日午後二時頃石城郡神谷村大字塩地内國道の松木に落雷し直徑二尺の大木が倒れた...

点呼場を逃走 歸宅して捕はる

石城郡川部村大字山王生れ土工清水巳之吉(二五)は寄留地なる山梨縣北巨摩郡大泉村小學校で十七日執行された簡閱点呼に中途から逃走したので手配中の處二十日郷里に舞戻り自宅に潜伏中を植田署で取押へ憲兵隊へ引渡した。

時報文藝

ツエ伯號を迎へ 東都の空に 飯村 生をり高き雲のちぎりの空を翔く船の色をこまやかにしてうつし世に迎へし空の船にして心深くも刻みしるせり (十九日午後五時記)

帝キネ、マキノ 東亞の三部曲

東亞京都撮影所優秀作 原駒子、光岡龍三郎主演 (三三)は二十日平署に捕はれた...

村上喜剣

周知の歴史美談は名優の演出によつて更に燃たり。

有聲座

帝キネ、東亞 マキノ、有聲座 帝キネ、東亞 マキノ、有聲座

貸家案内

白銀町 勤人向 八圓五十錢 仲間町 勤人向 八圓 同町 勤人向 五圓五十錢...

佛國マルソー會社元詰 生葡萄酒 マルソー・ブランク・白 子1.10 マルソー・ルージュ 赤 良品にして安價賣行飛ぶが如し 西村屋藥局

平町田町(電話五二三番) 高久病院 醫學士 高久 忠 赤羽 清 佐竹 菊雄 外科花柳病科 レントゲン科 耳鼻咽喉科 内科小兒科

耳鼻咽喉科専門 氣管食道科専門 病室完備、自炊の便あり 平町南町 大和田醫院 電話一七〇番

耳鼻咽喉科専門

新築場所 合津醫院 電話五九五番 平町仲田町七一

割烹末廣

上品雅味 電話四二二番

磐城共濟病院案内

内科部長 醫學博士 難波 林 外科部長 醫學博士 西 林 産婦人科部長 醫學博士 桂 重 耳鼻咽喉科専門 醫學博士 松 枝 光線科 物理學的診療科 主任 醫學博士 井上 俊次

共濟病院 本院主事 岡 澤 衛生試驗所 病氣相談所、治療所(共濟病院内) 電話七二番 救療を申込る、方は當相談所へ御話し下さい 電話六四二番 平町南町 共濟病院 入院院自炊ノ便アリ 看護婦見習募集

内臓外科専門 藤本順

整形外科専門 木村寅次郎

木村病院 平町新川町(電話一六四) 23日替り オオ！意氣は昂る此大壯舉 涼風を招き颯爽を起す衆望に立つ三大名畫 松竹名畫 原作監督犬塚稔 市川松之助、森静子主演 情詩版 薩摩 歌 全 中村琴之助、安田善一郎、駒井隆枝共演

名小 五月からたちの花が真白に咲いて居りました... 独唱 永井美奈子、嬢 續演 日活入社第二回大作 原作脚色秋篠珊次郎 監督井上金太郎 片岡千恵藏、萬木香一、川上彌生、澤村春子 喧嘩の火 突如轟打された半鐘の音は組合行動の命火消角力 涙に充ちたエピソードに依つて新らしく轉廻されてゆくのが本篇です。 料金普通 松竹活平館

青應山家傳 中風靈藥 定價(一週分)一・九〇 (三週分)三・五〇 (五週分)五・〇〇 男女中風症、腦溢血、動脈硬化症、逆上引下げ、頭痛、言語難澁、半身不隨、其他中風より起る諸症に偉効を奏す。是非御試用を勧め。 代理店 平町五丁目角 山野邊藥局